

事業概要【防災観光による観光交流・まちづくり推進事業】

申請者	宮城県丸森町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	50,000千円 (27,500千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 丸森地区MIZBEステーションに建設する丸森町水防センターに令和元年東日本台風災害の記憶（経験）と教訓を次世代につなぐためのコンテンツを整備し、観光と組み合わせた防災観光によるまちづくりを推進する。 丸森地区MIZBEステーションを拠点とした水辺空間を活用するフットパス等を整備し、交流人口の増加を図る。 						
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR7年度事業費</small>	<p>【事業概要】 災害から身を守ることを学び、防災に関わるきっかけを通じた観光を新たな防災観光コンテンツとするもの。これを軸とした観光の充実、まちづくりの推進をするもの。</p> <p>【主な経費】 ○災害展示コンテンツ等の整備 ・展示コンテンツの制作等（委託料）25,000千円 ○WEB媒体を活用した情報発信 ・WEBサイトデザイン及び素材収集等（委託料）2,500千円 ○情報発信等 ・防災学習や施設紹介パンレットの制作（委託料） ・かわまちづくりフットパスサイン制作 ・防災体験イベント実施（委託料）</p>						
地域の多様な 主体の参画	<p>本事業の内容は、検討委員会及び同部会により検討しており、委員として東北大学災害科学研究所、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城南部復興事務所、宮城県大河原土木事務所、みやぎ仙南農業協同組合、地域の商工関係者、防災関係者等が参画している。事業の実施時は、水防センター指定管理者、観光振興公社、テナント運営者、地域の商工関係者、防災関係者等の多様な主体が本事業を実施及び連携するものとしている。</p>					<p>KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①本町の観光消費額（+10.8億円） ②丸森町水防センター来場者数（+60万人） ③丸森町水防センターにおける防災学習利用者数（+4万人） ④災害伝承・防災教育イベント開催件数（防災訓練含む。）（+12回）